【公報種別】特許法第１７条の２の規定による補正の掲載
【部門区分】第１部門第２区分
【発行日】令和2年6月25日(2020.6.25)

【公開番号】特開2018-191787(P2018-191787A)
【公開日】平成30年12月6日(2018.12.6)
【年通号数】公開・登録公報2018-047
【出願番号】特願2017-96681(P2017-96681)
【国際特許分類】
　Ａ６１Ｍ　16/00　　(2006.01)
【ＦＩ】
　Ａ６１Ｍ　16/00　　３７０Ｚ
　Ａ６１Ｍ　16/00　　３０５Ａ

【手続補正書】
【提出日】令和2年5月1日(2020.5.1)
【手続補正１】
【補正対象書類名】特許請求の範囲
【補正対象項目名】全文
【補正方法】変更
【補正の内容】
【特許請求の範囲】
【請求項１】
　被測定者の血圧を連続測定する血圧センサと、
　前記血圧の連続測定の開始が指示され前記血圧の連続測定開始前に前記被測定者が前記血圧の連続測定中に使用する治療装置を装着しているかを確認し、また前記血圧の連続測定中に前記治療装置を装着しているかを確認する確認部と、
　前記確認部によって前記血圧の連続測定開始前に前記治療装置の装着が確認された場合、前記血圧センサによる血圧の連続測定を実行する測定制御部と、
　前記確認部によって前記血圧の連続測定開始前に前記治療装置の装着が確認できない場合、前記治療装置の装着を促す案内を表示する表示部と、
　前記血圧の連続測定中に前記治療装置の装着が確認できない場合、本体を振動させる振動部と、
　を有するウエアラブル装置。
【請求項２】
　前記治療装置は、ＣＰＡＰ装置である、
　請求項１に記載のウエアラブル装置。
【請求項３】
　前記振動部は、前記確認部によって前記血圧の連続測定開始前に前記治療装置の装着が確認できない場合、前記本体を振動させる、請求項１又は２の何れか１項に記載のウエアラブル装置。
【請求項４】
　前記確認部は、前記測定制御部が前記被測定者の血圧の連続測定中において所定の条件を満たした場合、前記被測定者が前記治療装置を装着しているかを確認する、
　請求項１乃至３の何れか１項に記載のウエアラブル装置。
【請求項５】
　前記血圧センサは、ＰＴＴ方式、トノメトリ方式、光学方式、電波方式、または、超音波方式の何れかの方式の血圧センサを含む、
　請求項１乃至４の何れか１項に記載のウエアラブル装置。
【請求項６】

被測定者の血圧を連続測定する血圧センサを有するウエアラブル装置のプロセッサに、
前記血圧の連続測定の開始が指示され前記血圧の連続測定開始前に前記被測定者が前記血圧の連続測定中に使用する治療装置を装着しているかを確認し、また前記血圧の連続測定中に前記治療装置を装着しているかを確認する機能と、
前記血圧の連続測定開始前に前記治療装置の装着が確認された場合、前記血圧センサによる血圧の連続測定を実行する機能と、
前記血圧の連続測定開始前に前記治療装置の装着が確認できない場合、前記治療装置の装着を促す案内を表示部に表示させる機能と、
前記血圧の連続測定中に前記治療装置の装着が確認できない場合、本体を振動させる機能と、
を実行させるためのプログラム。
【請求項７】
前記血圧の連続測定中に前記治療装置の装着が確認できない場合に前記治療装置の装着を促すアラートを実行する表示制御部を有する、
請求項１乃至３の何れか１項に記載のウエアラブル装置。